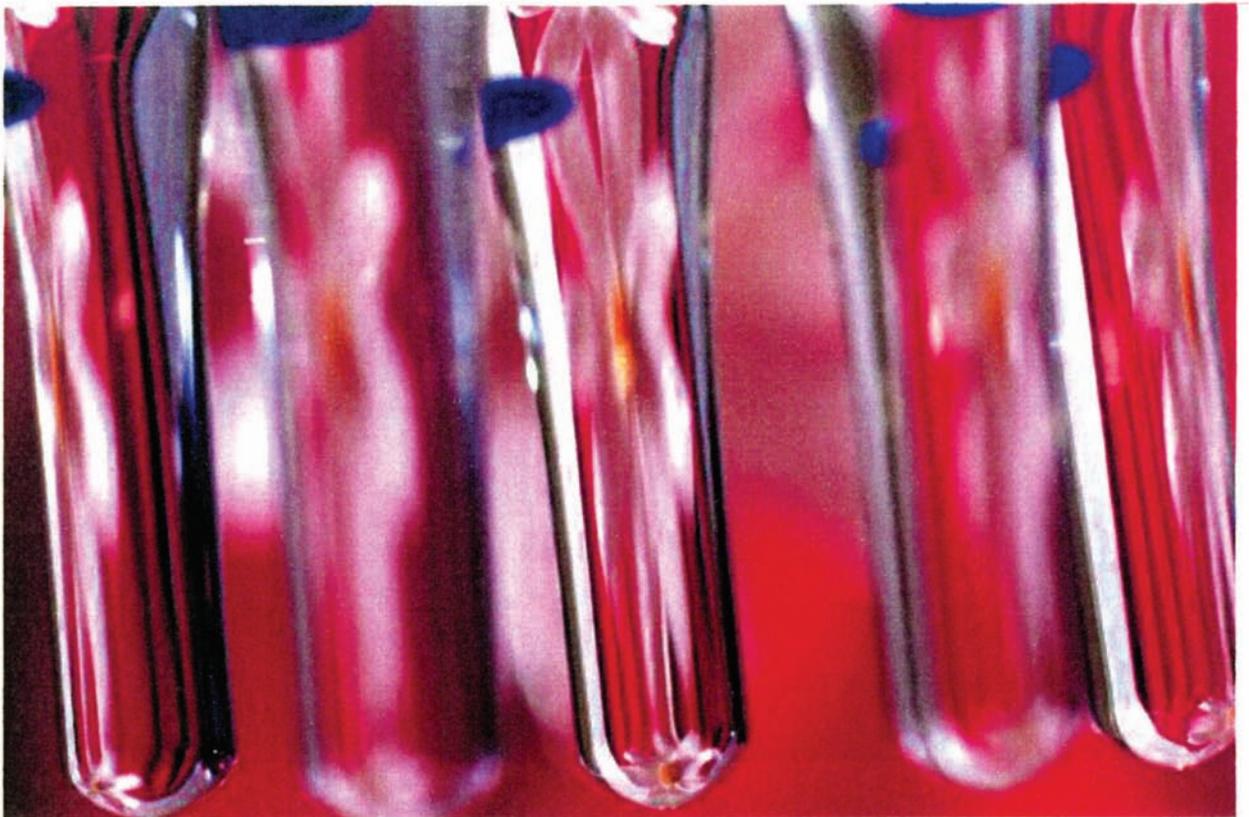




埼玉医科大学医学部 同窓会会報

第36号

平成18年10月



巻 頭 言

副会長 **たなか まさひこ**
田中 政彦



暑かった夏が過ぎ去りさわやかな秋風を感じるころとなりました。会員の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

本年4月の診療報酬改定では、勝ち組と負け組みが割りとはっきりしたらしいとささやかれている。7:1の入院基本料を取得して急性期医療に特化することが出来たごく一部の地域中核病院では、むしろ診療報酬が上昇したらしい。しかし多くの地域に密着した地域中核病院では、診療報酬の低下を認め苦戦を強いられているらしい。独居（または独居に近い）生活をしていた高齢者がよく遭遇する脳梗塞や肺炎などで入院し、臥床安静が必要な期間が1週間も続けばADLは著明に低下して離床は車椅子から開始、リハビリを行い3点歩行が可能になっても在宅の設定はなかなか進まず、あっという間に30日を越えてしまう。このような高齢者の入院患者が全入院の30%以上を占めれば平均在院日数は瞬く間に上昇してしまう。しかしながら地域中核病院はそれら高齢者が必要としている急性期医療を担う義務を負っているし、現場でその医療に携わっている個々の医師たちは多くのコメディカルとともに倫理感にもえて日々奮闘している。

かつて“赤ひげ”は医の全てを持つ賢人(マドリッド宣言で謳われたプロフェッショナル・オートノミー Professional Autonomyを律する医師)として象徴的に存在してい

た。バブル期に頂点を迎えたマスメディアの時代ではメディアの取り上げる医師たちがカリスマ性をもってもはやされ、その診療を受けるための長い患者の列ができた時もあった。しかしながら今や医療の評価はパラダイムシフトしており、医療サービスという枠組みの中において個々の患者さんの患者満足度(CS)で評価される時代となってきたように見える。医療の消費者である患者は医療を受ける立場ではあるが、もはや単なる受動的な弱い存在ではない。インターネットが普及した現在の情報化社会において、自らが消費する医療サービスをCSにてらしあわせて自ら賢く選択しはじめています。

医療の質は診療技術や実施される検査ばかりでなく、患者の立場に立った全人的対応、安全管理、情報開示などにより医師を中心とするコメディカルと患者との信頼関係が構築されていることにも趣がおかれつつあるようである。より本質的な意味での患者中心の医療が患者によって評価される時代となってきた。診療報酬改定に際していつも脳裏を掠める事ではあるが今回の改定は本当に患者中心の医療に向かっているのだろうかということである。

同窓生諸兄が個々の持ち場の医療現場で“赤ひげ”たらんと奮闘していることに敬意を表しつつ筆を置きます。

お 知 ら せ

平成19年度医学部入学試験日程

募集人員 100名(推薦約15名)

推薦入試

出願期間	11月 2日(木)～11月17日(金)	試験科目 適正検査Ⅰ(英語45分・理数系分野70分) 適正検査Ⅱ(小論文60分) 面接
試験日	11月19日(日)	
会場	埼玉医科大学(短期大学校舎)	
合格発表	11月22日(水) 午後1時	

一般入試

	前 期	後 期
募集人員	50名	35名
出願期間	12月18日(月)～1月27日(土)	12月18日(月)～2月17日(土)
試験日	一次試験 2月 4日(日) 二次試験 2月11日(日)	一次試験 2月25日(日) 二次試験 3月 4日(日)
会場	一次試験 TOCビル(東京 五反田) 二次試験 埼玉医科大学(短期大学校舎)	
合格発表	一次試験 2月 8日(木) 午後1時 二次試験 2月15日(木) 午後1時	一次試験 3月 1日(木) 午後1時 二次試験 3月 8日(木) 午後1時
試験科目	一次試験 数 学 60分 (数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ, 数学A・B。ただし, 数学Bは「数列」, 「ベクトル」を出題範囲とする) 理 科 100分 (「物理」, 「化学」, 「生物」の中から2科目を選択) *下記参照 外国語 80分 (英語Ⅰ・Ⅱおよびリーディング) 小論文 60分 (基礎学力試験) 二次試験 面接	

*物理;「物理Ⅰ・Ⅱ」ただし, 物理Ⅱの選択分野「物質と原子」は「原子, 分子の運動」の範囲, 「原子と原子核」は「原子の構造」の範囲に限り, 両分野とも出題範囲とする。

化学;「化学Ⅰ・Ⅱ」ただし, 化学Ⅱの選択分野「生活と物質」及び「生命と物質」は両分野とも出題範囲とする。

生物;「生物Ⅰ・Ⅱ」ただし, 生物Ⅱの選択分野「生物の分類と進化」及び「生物の集団」は両分野とも出題範囲とする。

ご注意下さい・・・

- ◆ 事務局職員や同窓生を名乗り、皆様の住所を調査するために、皆様の勤務先やご実家などへ電話をする業者があるようです。**事務局では電話で皆様のご住所を確認することは一切いたしておりません**のでご注意下さい。

また、ご実家などに**宅配業者や郵便局と偽り**、皆様の住所や電話番号を聞き出そうとする悪質な電話も後を絶ちません。

不信に思われましたら、**即答せずに「改めて連絡します。」**などと答えていただいて、**同窓会事務局にお問い合わせ下さい。**

特に、卒業後1年～3年目位の若い先生が対象になっているようです。十分にご注意下さい。

(例・研修1～2年目の同窓生のところに「埼玉医大の〇〇ですが、卒業生名簿を作成中ですが、先生の学年はまだ2人しかはがきが戻っていないので住所を教えてください・・・」、実家に「同期の〇〇ですが住所を教えてください・・・」などという電話があった。(同期の先生にそういう名前の人はいなかった。)

・卒業生の実家に「ヤマト運輸の入間配送センターですが、医大に荷物が届いているので、転居先を教えてください・・・」という電話があった。(かけ直したら使われていない電話だった。)

- ◆ 同窓会事務局では、皆様にご提供頂いている個人情報の管理につきましては、細心の注意を払っておりますが、会員名簿を利用したと思われる、悪質なセールスや各種の勧誘等を目的とした迷惑電話やメールについてのお問い合わせを頂いております。

皆様には、会員名簿の取り扱いにつきましては、十分ご配慮頂き、**会員以外への譲渡や貸与等ご遠慮頂く様**お願いいたします。
